

比較可否の例は以下のとおり。

(1) 「最近1か月」が令和2年12月の場合

① 感染症の影響を受けたのが令和2年2月の場合

(比較対象年・月)					(直近月)					比較可否	理由
平成31年／令和元年				令和2年	1	2	5	12	1	2	
12	1	2	12	1	2	5	12	1	2		
			★				★			x	コロナの影響を受けた令和2年2月は比較対象とはできない。
			★				★			x	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
			★				★			○	コロナの影響を受けた後の令和2年2月に替えて平成31年2月を比較対象とする。
			★				★			x	恣意的に比較対象月を替えることは不可。

② 感染症の影響を受けたのが令和2年5月の場合

(比較対象年・月)					(直近月)					比較可否	理由
平成31年／令和元年				令和2年	1	2	5	12	1	2	
12	1	2	12	1	2	5	12	1	2		
			★			★		★		○	前年同期より後にコロナの影響を受けた場合は、前年同期比較。
			★			★		★		x	コロナの影響を受ける直前同期よりも前の期と比較している。
			★			★		★		x	同上
			★			★		★		x	同上

(2) 「最近1か月」が令和3年4月の場合

① 感染症の影響を受けたのが令和2年4月の場合

(比較対象年・月)					(直近月)					比較可否	理由
平成31年／令和元年				令和2年	4	5	6	9	4	5	6
4	5	6	4	5	6	9	4	5	6		
			★					★		○	前年同期以前にコロナの影響を受けた場合は、前々年同期比較。
			★		★			★		x	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
			★	★	★			★		x	同上
			★	★	★			★		x	同上

② 感染症の影響を受けたのが下図★印の月の場合

(比較対象年・月)					(直近月)					比較可否	理由
平成31年／令和元年				令和2年	4	5	6	9	4	5	6
4	5	6	4	5	6	9	4	5	6		
			★					★		○	前年同期より後にコロナの影響を植えた場合は、前年同期比較。
			★					★		○	コロナの影響を受けた後の令和2年5、6月に替えて令和元年5、6月を比較対象とする。
			★	★	★			★		x	コロナの影響を受けた後の時期を比較対象にはできない。
			★	★	★			★		○	コロナの影響を受けた後の令和2年6月に替えて令和元年6月を比較対象とする。